

# 2024年度総会 第2回役員会議事録

開催日時 2024年1月20日（土）13時30分～16時20分  
場 所 アイビーホール（青学会館）グリーンエリアC室  
出席者 会長亀村通 副会長渡辺直子 会計大溝（江藤）阿佐子  
運営役員 小島(中村)まゆみ 大滝(川原)恵理子 伊藤雅明 河合敦  
監査役 山崎(井上)百合子  
欠席者 副会長紺野文弘 運営役員渡辺哲夫

## 【報告事項】

### ① アイビーグループ活動支援金（20万円）、通信費補助金（3万円）入金

- 11月9日に活動支援金、12月8日に通信費補助が入金、現在残高2,092,082円。

### ② 古美術を語ろう会

- 12月16日(土)「本郷・千駄木かいわい散歩 鷗外の坂漱石の池」実施。34名参加は過去最多人数。今回よりレクリエーション保険を付保（スタンダードプラン：入院時5,000円／日、死亡時800万円他）、今後も同様イベントには必ず保険加入することとした。
- 4月13日(土)「春爛漫～江戸川沿いに歴史ロマンと美味を訪ねて」実施予定。担当の伊藤役員から行程についての詳細な説明があった。「あなたと青山学院」2月発刊分に募集記事掲載の見込み。併せてHPでも募集開始とする。下見は3月2日(土)亀村、渡辺(直)、大溝、小島、大滝、伊藤の6名で実施予定。

### ③ 現役との交流

- 11月3日4日青山祭、役員数名が個別に古美研ブース訪問。
- 11月9日打ち上げコンパで渡辺（哲）役員が支援金（7万円）贈呈。
- 12月16日古美術を語ろう会に現役生4名参加。古美研新会長迫田寛奈さん（2年生）も参加。後日新役員との情報交換会実施を計画する。

### ④ 古美研OBサロン

- 試みに再開、1月20日(土)17時～、丸の内「眞花」（しんか）、会費5,000円。参加者25名。

### ⑤ 校友会ホームページ新機能追加

- メルマガ配信の設定と会費徴収の機能の追加、渡辺（直）副会長より概要を説明。現在ホームページは、総会オフィシャルと校友会の2本立てで、同じコンテンツを双方にアップしているが、現時点では一本化は困難と判断。当面はオフィシャルを主に、校友会を対外向けと位置づけて継続することとした。

## 【協議事項】

### ① 同窓祭（9月16日（月祝））への参加

- 講演会について、予め打診をしていた赤塚雅己氏（80年卒建築班）から講演の承諾を得ているので、3月頃を目途に本人と演題等について打合せ予定（亀村、小島、大滝）。
- 展示会については、本役員会になってから実施の「古美術を語ろう会」を振り返り、写真や行程等をトレース展示してはどうか、との提案あり。引き続き次回役員会で検討の

こととした。

- 定例総会で役員改選があることも確認した。

## ②60周年記念行事の検討

- 実施日は前回役員会で2025年11月15日（土・仏滅）に決定済み。会場候補であるアイビーホール3階のシノノメの見学を、予め運営会社の㈱IVYCSに申し込んであったので、議事を中断して見学実施。立席パーティーは150名程度は可能でリーズナブルであるものの、講演会を同じ場所では出来ず他に会場を探さなくてはならない事が難点と判明。引き続き他の会場も含めりサーチすることとした。
- 講演会(orパネルディスカッション)については引き続き検討する。演題については、古美研にこだわった内容が良いとの意見あり（古美研時代が今の仕事にどうつながったか等）。次回役員会までに各自考えることとした。
- 参加者は130～150人程度と想定し、会場費及び飲食代の一部を贅会保有金から拋出することとした。
- 記念品検討の提案があった。次回役員会で各自案を持ち寄ることとし、検討していく。

## ③会則改定案の検討

- 前期費用から運営費と特別事業（主に同窓祭講演会と展示会）に仕分けした表を基に検討した。運営に係る費用が徴収した会費ではまかなえないことが明らかであり、寄付金を運営費に充てている現状であることを再確認。より問題点が明確になってきたところで、改めて会則改定の可否を検討のこととした。なお、会費をなくし寄付金のみで運営する案については今回の役員会では否決された。

以上で本日の役員会は終了する。

役員会終了後、参加全役員が千代田区丸の内の居酒屋「眞花」に移動し、復活した「古美研OBサロン」に参加した。

次回の役員会は2024年4月24日（水）14時からアイビーホールグリーンエリアC室において実施する。

以上

（議事録作成者：亀村）